

平成29年5月25日

熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(57回公演)報告

29.5.23 日本赤十字社埼玉支部特別養護老人ホーム彩華園 熊谷市上川上

今日は日本赤十字社埼玉支部の特別養護老人ホーム彩華園での公演です。以前に美里町の赤十字奉仕団の会長を務め、今でも同奉仕団で活躍中のメンバーの一人根岸さんの紹介で実現しました。

10時40分からの公演だったので、10時には4人が現地に集まりました。担当の高橋さんの案内で2F の部屋に通され半纏に着替え10時30分には玄関ホールに降りて開演を待ちました。会場に案内されると既に60人程の方々が今か今かと待っていて入場すると大きな拍手で迎えられました。

高橋さんから「楽しみにしていた南京玉すだれの皆さんが来てくれました。」という挨拶の後、公演が始まりました。後方には所長さんも顔を出してくれました。

舛田さん担当の「南京玉すだれ」からスタートです。演技が始まると自然発生的に拍手がおき、次第に大きくなっていきました。短く「玉すだれ」の仕組みを説明して、次の「きよしのズンドコ節」を演じ根岸さんの「サザエさん」体操に移りました。もちろん職員の人にも、所長さんにも赤いエプロンを身に付けて参加してもらいました。曲が始まると、観客席の方々の体がリズムに合わせて動きだし、楽しい時間になっていきました。

最後は「東京五輪音頭」です。栗原さんから「みんなでオリンピックを見に行きましょう。」という熱いメッセージに多くの人々が頷いていました。指定された時間を少しオーバーしましたが、満足感のあった公演でした。



